

## 理・美容のお店は多い？

街を歩いていて、理・美容の店を見かけることが多いと感じることはありませんか。日頃利用する身近なサービスのひとつ「理・美容」について調べてみました。

全国の事業所数を「平成 26 年経済センサス－基礎調査」（総務省）の結果から産業小分類別（※）に多いものから並べますと、美容業は 17 万 5488 事業所で第 2 位、理容業は 10 万 4143 事業所で第 7 位と結構多いことがわかります。（表 1）

※管理、補助的経済活動を行う事業所及び分類不能の産業を除く

京都府でも美容業は 3536 事業所で 2 位、理容業は 1733 事業所で第 13 位と上位にあります。（表 2）

表 1 産業小分類別事業所数ベスト 15（全国）

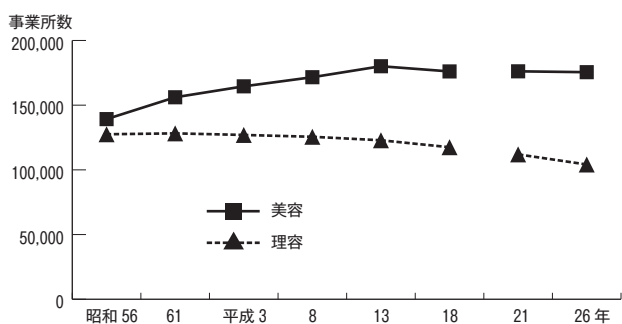
順位	産 業	事業所数
1	専門料理店	177,056
2	美容業	175,488
3	貸家業, 貸間業	161,379
4	その他の飲食料品小売業	139,130
5	酒場, ビヤホール	129,662
6	他に分類されない小売業	107,506
7	理容業	104,143
8	バー, キャバレー, ナイトクラブ	103,439
9	老人福祉・介護事業	95,716
10	医薬品・化粧品小売業	88,374
11	一般診療所	85,773
12	療術業	84,026
13	教養・技能教授業	84,020
14	自動車小売業	83,295
15	土木工事業（舗装工事業を除く）	71,510

表 2 産業小分類別事業所数ベスト 15（京都府）

順位	産 業	事業所数
1	専門料理店	4,262
2	美容業	3,536
3	貸家業, 貸間業	3,515
4	その他の飲食料品小売業	2,944
5	他に分類されない小売業	2,774
6	仏教系宗教	2,446
7	喫茶店	2,393
8	一般診療所	2,203
9	織物業	2,175
10	酒場, ビヤホール	2,059
11	療術業	1,939
12	教養・技能教授業	1,815
13	理容業	1,733
14	バー, キャバレー, ナイトクラブ	1,727
15	菓子・パン小売業	1,708

事業所数の推移をみますと、美容業は平成 13 年まで増加しその後大きな変化はなく、理容業は平成 18 年まで減少傾向がみられ、同 21 年以後も減少しています。（図 1）

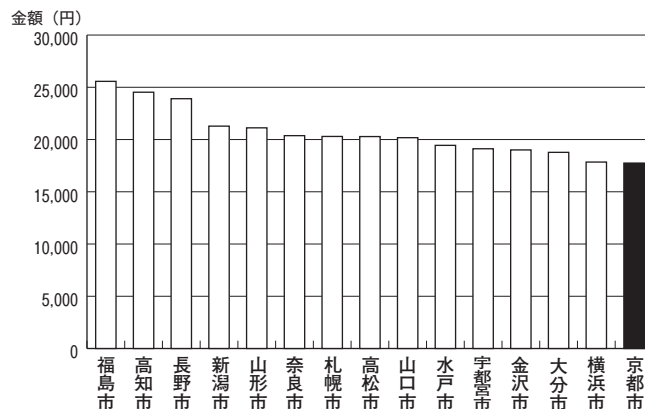
図 1 理・美容業の事業所数の推移（全国）



資料：（～平成 18 年）「事業所・企業統計調査」（総務省）  
（平成 21 年～）「経済センサス－基礎調査」（総務省）

（注）上記調査は調査方法等が異なるため単純な比較はできないが、それぞれの動きを見るため便宜的に一括表示しています。

図 2 理・美容サービスの年間消費支出金額の順位（平成 27 年）



資料：「家計調査」（総務省）

また、1 世帯当たり（二人以上の世帯）の理・美容サービス（理髪料、パーマネント代、カット代）への年間消費支出金額をみますと京都市は 1 万 7745 円で都道府県庁所在市中第 15 位となっています。（図 2）

穏やかで気持ちのよい季節、さっぱりして爽やかな風に吹かれるのもいいですね。